

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報) 平成23年第24週(6月13日~6月19日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康生活科学研究所:健康科学研究センター)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症情報センターホームページにてご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

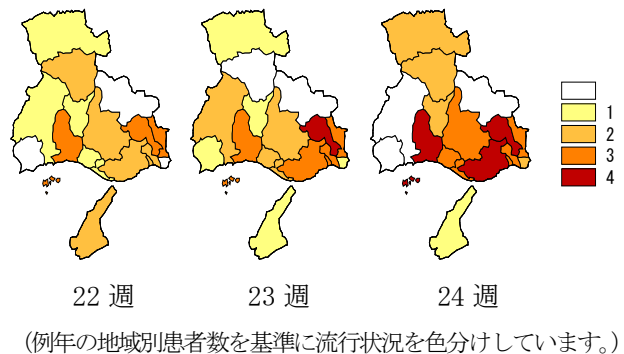
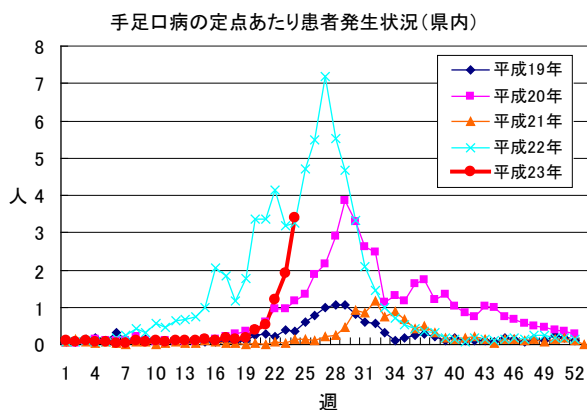
定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

手足口病

定点あたり患者数は今週 **3.40人**(先週は1.91人)と増加し、平成12年以来の流行となった昨年同時期と同程度の患者数になりました。全国的には47都道府県中の24府県に警報開始基準(定点あたり患者数5.0人)以上の保健所がありますが、そのほとんどが兵庫県を含む近畿以西の地域に集中しています。

兵庫県立健康生活科学研究所:健康生活科学研究センターによる検査では、手足口病患者2名(0歳:4月採取の便、2歳:5月採取の咽頭ぬぐい液)から**コクサッキーウイルスA6型**が検出されています。

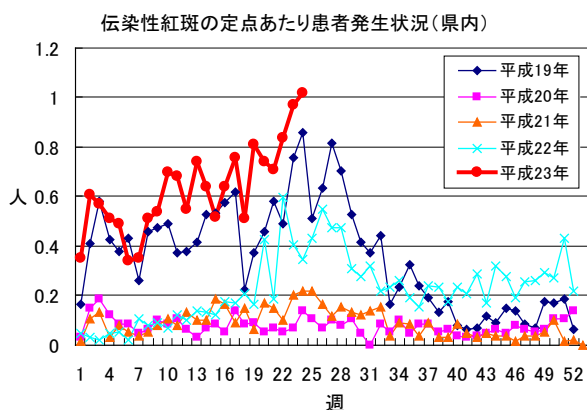
手足口病の感染経路は飛沫感染、接触感染、糞口感染などです。保育園や幼稚園などの乳幼児施設における感染予防では手洗いの励行と排泄物の適正処理が基本となります。



伝染性紅斑

定点あたり患者数は今週 **1.02人**(先週は0.97人)と増加し、平成9年以来の流行となっています。

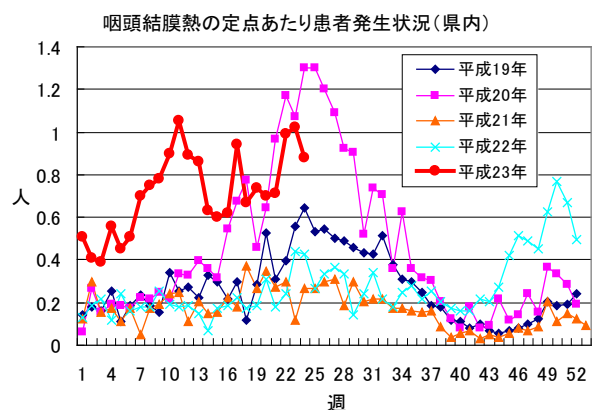
全国的にも患者数が多く、31都道府県に警報開始基準(定点あたり患者数2.0人)以上の保健所があります。



咽頭結膜熱

定点あたり患者数は今週 **0.88人**(先週は1.02人)と減少しましたが、例年に比べて患者数が多くなっています。

全国的には23道府県に警報開始基準(定点あたり患者数3.0人)以上の保健所があります。



定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	感染性胃腸炎	4.91	5.43	-0.52	6位	ヘルパンギーナ	1.14	0.60	+0.54
2位	手足口病	3.40	1.91	+1.49	7位	伝染性紅斑	1.02	0.97	+0.05
3位	水痘	1.80	1.95	-0.15	8位	咽頭結膜熱	0.88	1.02	-0.14
4位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	1.60	1.80	-0.20	9位	突発性発しん	0.57	0.59	-0.02
5位	流行性耳下腺炎	1.57	1.27	0.30	10位	流行性角結膜炎	0.54	0.94	-0.40

全数把握感染症（すべての医療機関から報告を求める感染症です）

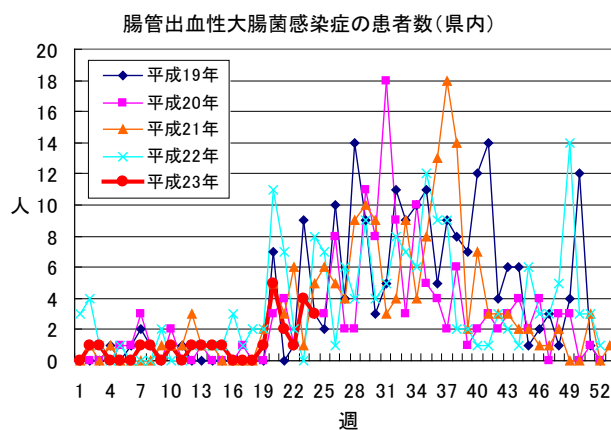
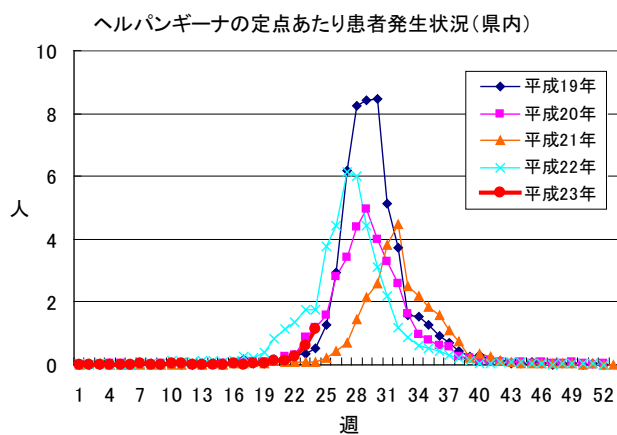
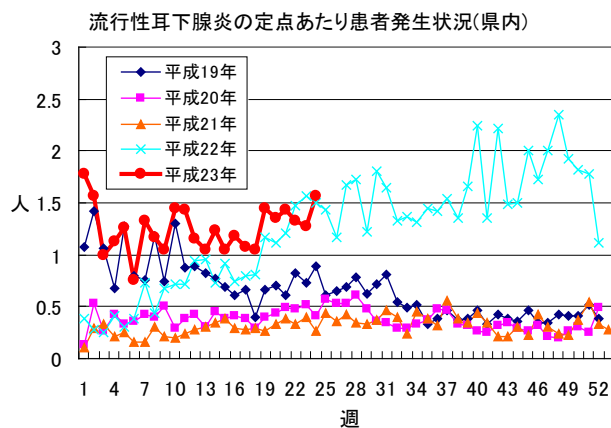
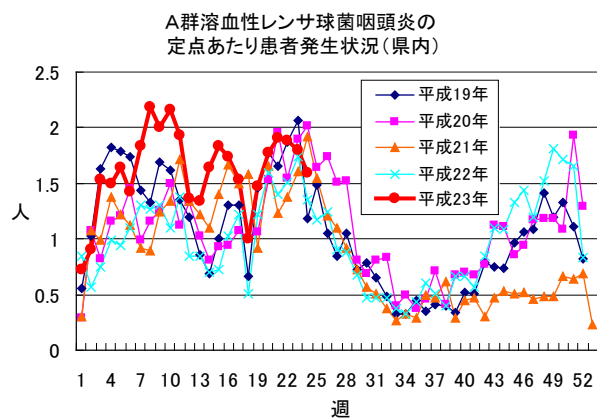
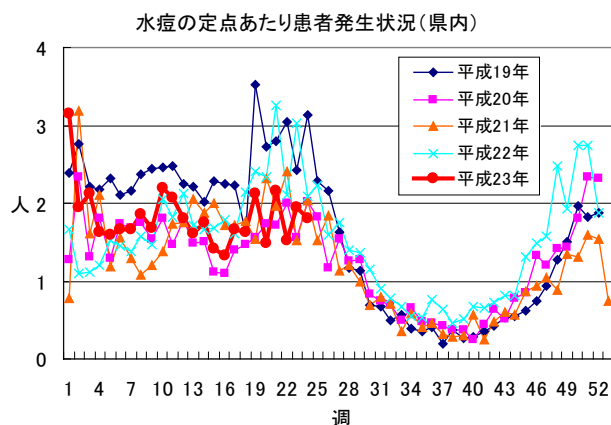
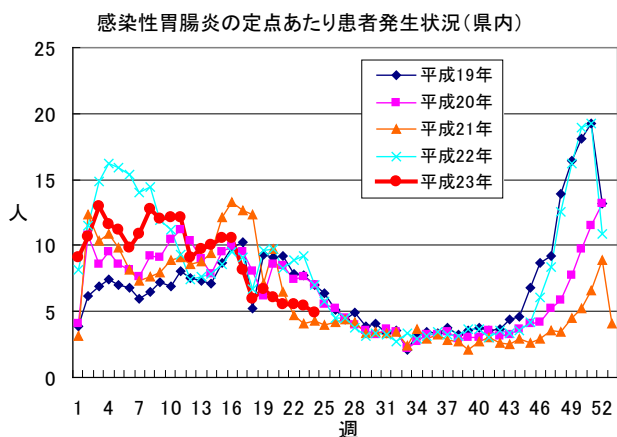
1類感染症	報告はありません。
2類感染症	結核 33名 （神戸市12名、尼崎市6名、姫路市1名、西宮市3名、伊丹保健所管内2名、宝塚保健所管内1名、明石保健所管内3名、加東保健所管内2名、龍野保健所管内1名、福崎保健所管内1名、洲本保健所管内1名）
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 3名 （有症者1名、うちHUS0名） （加古川保健所管内；O26 VT1+ 男性3歳、O26 VT1+ 女性4歳、O26 VT1+ 女性8歳）（累積報告数27名；有症者20名、うちHUS1名）
4類感染症	レジオネラ症 2名 （神戸市；肺炎型 女性90歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明、洲本保健所管内；肺炎型 男性60歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）
5類感染症	アメーバ赤痢 1名 （神戸市；腸管外アメーバ症 男性70歳代 感染地域；兵庫県、感染経路；不明）、 後天性免疫不全症候群 2名 （無症候性キャリア）（感染地域；国内1名、不明1名）（感染経路；同性間性的接触1名、不明1名）、 麻しん 1名 （神戸市；麻しん（検査診断例） 男性30歳代 感染地域；国内、感染経路；不明、ワクチン接種歴；不明）
追加報告	結核 7名 （尼崎市1名、伊丹保健所管内1名、加古川保健所管内1名、豊岡保健所管内1名、洲本保健所管内3名）、 後天性免疫不全症候群 1名 （急性期感染疑い）（感染地域；国内）（感染経路；不明）

検査情報（兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センター）

4～5月に採取された**咽頭結膜熱患者 11名**（2歳～10歳）の咽頭ぬぐい液から**アデノウイルス3型**が、これとは別の**咽頭結膜熱患者 2名**（各5歳）の咽頭ぬぐい液から**アデノウイルス 2型**が検出されました。

4～5月に採取された**肺炎患者 2名**（0歳と2歳）と**気管支炎患者 2名**（1歳と4歳）の咽頭または鼻腔ぬぐい液から**ヒトメタニューモウイルス**が検出されました。

目で見る動向（県内）



この週報は兵庫県立健康生活科学研究所：健康科学研究センターホームページ <http://www.hyogo-iphes.jp/> にも掲載しています。
また、<http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> から国立感染症研究所感染症情報センターの週報（IDWR）がダウンロードできます。